

## 生の迫力に熱くなる感動

赤尾 広明

僕は多趣味なんですけど、もともと熱しやすく冷めやすいところがあるので、もはや思い出せないくらい、らいすぐに飽きてしまったものもあります。でも、その反面、こだわりの強い凝り性でもあるので夢中になったらトコトンのめり込んでどっぷりとハマってしまうところもあり、もう30年近く続いている趣味もあります。その一つは大きなくくりで言えば「生」で体感すること。コンサートにしても演劇にしてもよく足を運びますが、その中でも特にスポーツは生で観戦することで得られる迫力と一体感がたまりません。主な出没地は阪神競馬場、ヤンマースタジアム長居、王子スタジアムになりますが、最近では何とんでも市立吹田サッカースタジアムです。地元にはサッカー専用スタジアムが完成しただけでも超興奮なのに300以上ある車椅子席のサイトラインは確保されているうえにピッチが近くて臨場感たっぷり。最寄り駅から少し遠いとかエレベーターが狭いとか、バリアフリーの観点ではやや残念なところもあるけど、頸損者にとっては満足いくレベル。チケットは全席指定だけど車椅子席は車椅子席として販売されていて、メインスタンド側、バックスタンド側、アウェイのゴール裏という3つのカテゴリーから好きな位置を選択できます。どこで見ても1□2,000□□□□□□□□□□4□。まで購入できます6月には日本代表の試合も行われるだけに、サッカーファンとしては今後も楽しみです。

アメフトの試合がよく行われる王子スタジアムやエキスポフラッシュフィールドはスタンドがあるので車椅子では行けないので、観戦場所が少し離れた位置になるのは残念だし、京セラドームも遠いので、選手と観客が一体になる感じがあまり得られず、これが僕にとっては趣味を最大限に楽しめる。かどうかの大きな分かれ目なのですよね。生の醍醐味をこれからもどんどん味わっていきたくです。



市立吹田サッカースタジアム



王子スタジアム



東京競馬場

ヤンマースタジアム長居